

地域医療連携推進法人 「高知メディカルアライアンス」スタート ～高知の地域医療を守るために～



社会医療法人 近森会
 理事長 近森 正幸

はじめに

2020年12月28日付で地域医療連携推進法人「高知メディカルアライアンス」(以下、KMA)が高知県から認定を受けることが出来た。

KMAは高知県の中央医療圏における地域医療連携をすすめ、地域医療構想の達成および地域包括ケアシステムの構築を行うことを目的として設立された。参加医療機関は、社会医療法人近森会近森病院と近森リハ病院、医療法人松田会近森オルソリハ病院、医療法人OWLみなみ在宅クリニックの4医療機関だが、積極的に賛同する法人の参加を考えている。

診療機能集約化のために

近森会グループは2007年から10年をかけて診療機能の集約化と全面的な増改築工事を行った。近森病院は338床から、452床の急性期病床と第二分院104床を急性期精神科病床60床に特化し、総合心療センターとして本院に統合、512床の急性期病院になることで中四国でもトップ3の救急患者の受け入れができるようになった。

これからのKMA

これからの10年間は、急激な人

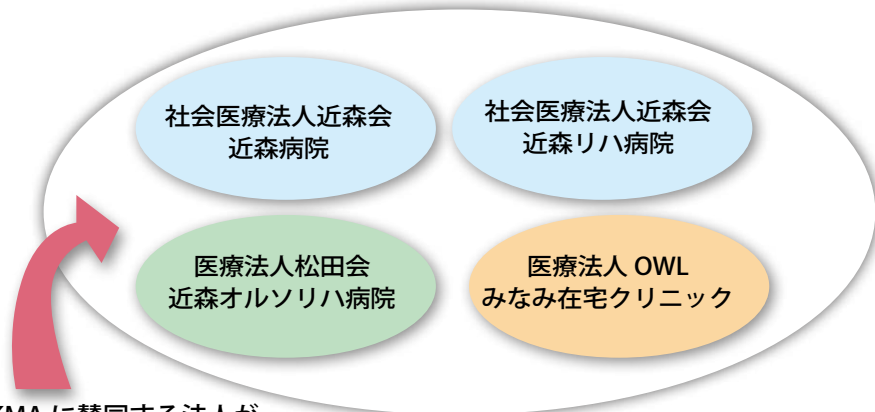
口の減少と高齢化が進み、患者数の減少と疾病構造の大きな変化が起こると共に、医師の高齢化や専門医の減少により医療機能も低下し、地域医療は大きく変わろうとしている。その為、急性期から回復期、慢性期、在宅までの医療の質の確保と連携を推進し、スムーズな在宅復帰を図ることが求められている。これからは、KMAを中核として医療連携と診療機能の集約化を強力に推進し、質の高い効率的な医療提供体制を構築していくことで地域医療を守っていききたい。

ちかもり まさゆき

地域医療連携推進法人「高知メディカルアライアンス」(KMA)

地域医療連携推進のために

近森病院は20年以上前から医療連携を先進的に進め、逆紹介を積極的に行い地域のかかりつけの先生方から紹介患者を増やすことで、2000年には開放型病院、2003年には地域医療支援病院、2011年には全館予約・紹介専門外来の外来センターを開設し、地域医療連携を強力に推進してきた。



KMAに賛同する法人が参加していく



近森病院・近森リハビリテーション病院・近森オルソリハビリテーション病院からのお知らせ

2月11日(木)、2月23日(火)は通常診療を行います。

臨床で診たものを残していく ～日々の診療をより良くするために～

近森病院 リウマチ・膠原病内科

科長 吉田 剛



2020年米国リウマチ学会参加報告

2020年11月6～10日

2020年11月6日から5日間の予定で開催された、米国リウマチ学会に参加して参りました。今回はコロナ禍の影響で完全オンラインの実施となり、発表は事前に発表資料の提出を行い、学会期間中およびその後1年間はオンデマンドで視聴可能となっています。

当院からは、山本博隆先生（現高知大学）が症例報告を、私が関節リウマチ症例を対象としたサルコペニアの骨格筋エコーによる診断の研究データを発表しました。質疑応答もオンライン上で行われ、誰が発表を視聴したかの「足跡」も残るようになっており、多くの方に我々の発表

を見ていただいたことが分かりました。

欧米の状況を鑑みると、このようなオンライン形式の学会は2021年も継続されると思われますが、2020年の学会は、これまでと遜色のない質の高い学びが得られたことが大きな収穫でありました。

学術雑誌に掲載された2編の論文について

この度、私が執筆した2編の論文が学術雑誌に掲載されましたのでご報告いたします。臨床現場で診たものを論文として残していくことは、臨床医学の進歩と日常

診療をより良くするために重要ですので、今後も微力ながら新しい知見を近森病院から発信して参りたいと存じます。 よしだ たけし



◀ Modern Rheumatology 誌へ論文投稿（画像左）シェーグレン症候群の末梢神経合併症の診断における末梢神経エコー検査の有用性を示したものです。「Detection of nerve enlargement with ultrasound and correlation with skin biopsy findings in painful sensory neuropathy associated with Sjögren's syndrome.」

▶ Muscle and Nerve 誌へ報告投稿（画像右）頸椎症性神経根症において傍脊柱筋のSTIR撮影による脱神経所見の評価が病変部位の推定に有用であることを示したものです。「Diagnostic usefulness of denervation edema in the multifidus muscles using 3 - Tesla magnetic resonance imaging in cervical radiculopathy」



2月の歳時記

梅

近森リハビリテーション病院

3階病棟西介護福祉士 水田 沙也加



ウメは2月～3月に、赤・白などの花が咲きます。他の花よりも早く咲くので、春を告げる花として、昔から親しまれてきました。花には花びらが5枚あり、いい香りがします。実は皆さんご存知のとおり、梅干しや梅酒などを作るのに使われます。今年はstay homeを利用し梅干し作りに挑戦しようと思う、今日この頃です。



みずた さやか

● 近森看護学校通信 50 ●

オンラインでの国家試験対策

近森病院附属看護学校 島本 恵

12月下旬、県内の新型コロナウイルス感染症患者の増加を受けて、国家試験目前の3年生の自宅と教室をオンラインで結び学習を行いました。

午前中はクラス全体向けに計画し、午後は個別に対応しました。あらかじめ配布した問題を解き、答え合わせ・解説の際には図で示しながら説明しました。1人1人が真剣に取り組み、感染対策を取りながらも学内での学習に相当する国家試験対策ができました。



コロナ禍で迎える国家試験は例年以上に心配が多いですが、3年生たちは感染対策に、学習にと、自分でできることに加えご家族にも協力してもらいながら頑張っています。

しまもと めぐみ

第 123 回日本内科学会四国地方会 初期臨床研修医奨励賞

NSAIDs 経皮製剤（湿布）が原因と
考えられた出血性多発小腸潰瘍



初期研修医一年目 馬場 咲歩

初期臨床研修医奨励賞をいただきました。オンライン学会という初めての形式で戸惑いもありましたが、先生方にはお忙しい中、合間を縫ってご指導いただき、秘書課の松元さんの助けも借りながら、賞までいただくことが出来ました。

たくさんの手助けをいただいて受賞できた賞だと思っています。本当にありがとうございました。

ばば さきほ

第 117 回日本循環器学会四国地方会 学生・初期研修医セッション優秀演題賞

PDE5 阻害薬投与後、急性肺水腫で亡くなり、
剖検にて診断できた肺静脈閉塞症の一例

初期研修医二年目 中山 拓紀

コロナ禍の影響で急遽 WEB 開催となり、去年までの学会とは一味違った雰囲気の中での発表でしたが、「優秀演題賞」を受賞でき大変光栄です。指導医の循環器内科西村先生や、その他ご指導下さった先生方に感謝申し上げます。ご縁があり、来年も当院で勤務させて頂ける事となりそうなので、この経験を生かし更に臨床に励みたいと思います。

なかやま ひろき

ハッスル研修医

目前の治療に専念し



初期研修医 森河内 萌

早いものでもう今年の十二分の一が過ぎてしまいました。あと二カ月経たずに現二年目の先生方が研修を修了され新しい仲間が増えると思うと馬場先生同様動悸が止まりません。思うように成長できておらず優秀な同期を尻目に焦るばかりですが、私はそこそこ図太い神経をしているので焦りも楽しんで研修しています。

研修を続けていると患者さんと仲良くなったり、そんな患者さんが亡くなったりといったことが少なくなありません。当初はあの時もうこうすれば良かったと泣くことも多かったですが、過ぎたことにとらわれ過ぎず、目の前の患者さんの治療に専念して、落ち込むけど後悔なく、次に活かせるような医療を心掛けるようになりました。

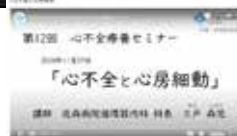
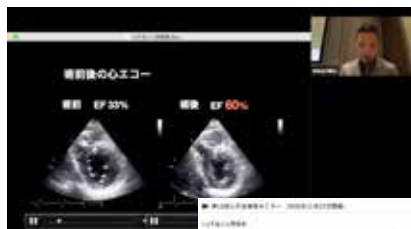
目下身体はもちろん人間として寄り添い心も救える医師になれるよう精進しますので、これからも温かく見守ってください！

もりこうち もえ

アーカイブ動画のお知らせ

対象：医療従事者 近森病院 心不全チームの取り組みについて

心不全診療における基本的な知識や当院の取り組みを共有するため、心不全セミナーを開催しております。このセミナーを近森病院循環器内科のホームページ内で公開しました。多くの医療関係者の皆様と知識を共有し、チーム医療を実践する一助になればと思っております。今後も随時追加予定です。ぜひご覧ください。



対象：県民の皆さま 高知市医師会市民フォーラム

「困っていませんか？その症状【頭痛】【むくみ】【不眠】」

近森病院総合診療科（糖尿病・内分泌代謝内科兼任）の浅羽宏一部長が12月13日RKC高知放送の高知市医師会市民フォーラムにて「足のむくみ」について解説しています。テレビ放映を見のがした方は、下記QRコードからYouTubeのアーカイブ動画をぜひご覧ください。



動画提供 高知市医師会様・RKC高知放送様

献血キャンペーン

ありがとうございました。

県内の献血者数が減少していることを受け、臨時に行いました。常連の献血協力者が年間の献血可能回数の制限で参加頂けないなか、それでも51名と多くの方にご協力頂きました。

ありがとうございました。

03：03 「頭痛」 梅ノ辻クリニック院長 山田洋司 先生
21：10 「足のむくみ」 近森病院総合診療科部長 浅羽宏一
38：48 「睡眠・不眠」 高知鏡川病院副院長 睡眠医療センター所長 川田誠一先生



「乞! 熱烈応援」

自己研鑽とチーム力の向上を目指して



近森病院心臓血管外科
科長 田井 龍太

高知県は全国に先駆けて高齢化が進んでいます。私たち心臓血管外科の患者さんの年齢も必然的に全国平均より高く、今後もよりハイリスクを抱えた患者さんを手術していくことになると思われます。そのためには、ハートチームとしての更なる向上が必要で、今回科長を拝命したのを機に、更なる自己研鑽はもちろんのこと、周囲へのレクチャーや教育などにも携わっていきたいと思います。

たい りゅうた

救急科専門医 取得

りふじんに うちかつ



近森病院 整形外科
原田 薫



この度救急科専門医を取得しましたのでご報告申し上げます。

私がかつていた山梨県立中央病院は、高知県と同じ人口 80 万人圏にある唯一の救命救急センターで、当院とは異なる日本医大型救急の病院です。ヘリコプター・ラピッドカーによる現場対応、多くの疾患で自己完結型の重症治療をし、ときに一次二次救急を対応しました。実臨床では、たくさんの助けられない命があり、悲しい後遺症を経験します。重症外傷を中心として、集中治療、軽症と考える疾患でも、いくつもの苦い経験をしました。どんな状況も諦

めず、一握りの救命を目

指しどの経験でも判断力を磨くことを意識させられました。

今日の私がここにいるのは、そのような過去の経験から整形外科という領域に相似性を見出し、全国的に高名な当院で、また衣笠先生のご指導を仰ぐべく、本年度より異動し日々の臨床に臨んでいます。掲題の言葉は私が患者さんと向き合うときに意識していることです。診療科は違えど、自分にできる全力で今後も診療に臨んでいきます。

はらだ かおる

お弁当拝見 90



入職当初は、仕事と私生活の両立に苦労し、お弁当や自宅で食べるご飯も、ほとんど購入した物を食べていました。今年で2年目、2カ月ほど前に引越越しを済ませた事もあり、心機一転、新しい事を始めよう

心機一転

近森病院 本館7階A病棟
看護師 宮川 仁



と思い立ちました。

新しい調理器具を揃え、ひとまず晩御飯の自炊を始め、余ったおかずを使ってお弁当を作るようになりました。食べすぎてお弁当に入れるおかずが残らない事も多々ありますが、冷凍食品の力も借



りながら、お弁当作りを続けていきたいと思えます。

みやがわ じん

書籍紹介 『高次脳機能障害 当事者・家族の知恵袋』



「脳損傷友の会 高知青い空」の「女子会」メンバーが、「当事者の工夫」「家族の工夫」「社会環境の工夫」を柱に作成し、「専門家のアドバイス」「解説・周囲の対応へのヒント」を加筆しています。当事者、家族、支援の方々少しでも共感を得たり、対応へのヒントが見つかれば幸いです。

★こちらは、NPO 法人脳損傷友の会高知青い空、高知県高次脳機能障害支援拠点センター青い空に置いてあります。お問い合わせください。

解説・アドバイス執筆及び編集者

- 石本美知子 (作業療法士 高知リハビリテーション専門職大学 NPO 脳損傷友の会高知青い空 理事)
- 和田寿美 (公認心理師 近森リハビリテーション病院 NPO 脳損傷友の会高知青い空 副理事長)
- 瓜生浩子 (看護師 高知県立大学)

イラスト

杉本徹 (作業療法士 リハビリテーション病院すこやかな杜)



コロナに負けるな!

高知で働く楽しさを伝えたい

薬剤部 部長 筒井 由佳



▲病院見学申込
(近森病院 HP)

※ 6 病院は愛宕病院、高知医療センター、高知赤十字病院、
国立高知病院、近森病院、細木病院

薬学生・薬剤師を対象とした高知市 6 病院*薬剤師業務説明会を 12 月 26 日に開催し、25 名の方にご参加いただきました。新型コロナウイルス感染症の影響のため今年度は Web での開催となり、同じ場所で気軽に質問し、雰囲気を感じていただくことはできませんでしたが、東京や大阪、徳島など幅広い地域で視聴していた

だけ、移動を必要としないことのメリットも実感しました。

高知で働く楽しさを伝え、病院で働く不安を少しでも取り除くことができればと思っています。また開催する 6 病院側も初めてのことで試行錯誤しながらの開催でした。そんな 6 病院のチームワークも伝わっていただければいいと思います。



Web では伝えきれなかった当院の魅力もたくさんあります。感染状況に配慮しながら病院見学をお受けしていますので病院ホームページよりぜひお申込みください。

つつい ゆか

院内研修などがオンライン化へ



コロナに負けるな!



例年、感染対策についての研修を全職員が必須受講として年 2 回行っておりますが、昨年はコロナの感染拡大期においては延期などの対応を行いました。今回は、感染拡大期においても実施できるよう Web 視聴型の研修として試しに実施しております。

グループ看護師長会も、一堂に集まらず各院 WEB 参加、また管理職対象のハラスメント対策研修も WEB 視聴を行っています。その他、各部署、オンライン化できる研修、会議は積極的に切り替え、感染拡大期においても活動できるよう体制を整えています。

リレー エッセイ

訪問看護って何しているの?～訪問看護の魅力とは～

訪問看護ステーションちかもり 看護師 坂本 静香

近森会へ就職と同時に希望していた訪問看護ステーションへ配属となり早くも 4 年が経過しました。看護師経験ゼロから始まった 4 年間でしたが、1 年 1 年が学びの年でした。

よく訪問看護って何しているの?と聞かれることがあります。訪問看護は医師からの指示書を基に、自宅で生活されている利用者さんに対して病院の看護師が行っていることと変わらない医療、ケアを提供しています。近森病院からの依頼だけでなく、地域の診療所からの依頼も受けており、多くの地域関係機関との関わりを持っています。

訪問看護の特徴であり魅力でもあ

るのが利用者さん、そのご家族に関われる時間の長さだと思います。訪問看護では 1 回の利用に 1 対 1 で約 30 分～1 時間程のケアを行うことができ、看護ケアはもちろん、利用者さん・ご家族と話す中で、1 人 1 人の希望する生活状態、価値観を知ることができます。個別性を知り、個々に合った看護を提供できること



は訪問看護の魅力であると感じます。また、在宅で生活をするとなれば、多職種との連携は欠かせません。利用者さんを中心に様々な職種と繋がり、その方が希望する生活に近付けていくことにもやりがいを感じています。また、当ステーションにはリハビリスタッフも勤務しています。利用者さんの ADL に応じた生活環境面での支援や機能訓練等の情報を共有し、利用者さんの生活の質を向上していくことができるのも当ステーションの強みだと感じています。

さかもと しずか





あなたからの

「ありがとう」

を伝える運動

結果報告

患者サービス向上

ワーキンググループより

Vol.1 四国管財株式会社 のみなさん

職場のより良い風土作りを行なう取り組みの中で、言われるだけでなく自分から「ありがとう」の気持ちを素直に伝えることも大事ということに視点を置き、「ありがとう」の感謝の瞬間を職員から募集を致しました。今月号より、集まった「ありがとう」をご紹介します。投書をしてくださった各部署の皆さん、ありがとうございました。



【集計】

期間：2020年10月8日～11月18日
方法：各部署へ投書箱設置
回収：102通
主催：患者サービス向上WG



♥患者さんのいない朝早くや、遅い時間に作業していただいて感謝しています。
♥ゴミ出しの際に扉をおさえていただくことがよくあります。本当に助かります。ありがとうございます。

♥いつも念入りなお掃除を有難うございます。雨天での急な対応や院内の行事ごとで発生する非ルーチン業務など、事あるごとに掃除中の職員の方に別件をお願いする場合があります。

契約ごとにとられず、「顧客にとって必要なことはする」の思いが職員の意識下に行き届いていると思います。

当院のスタッフも見習うべき姿勢と
思いますので、投書
させていただきました。

「いつも急なお願い
に対応して頂き感謝
しております。」



♥エレベーターで元気に挨拶してくれて、ありがとうございます。

♥手洗い石けん液も何も言っていないのに交換してくださり、とても助かっています！

♥いつも丁寧な対応ありがとうございます。追加や中止のFAXお願いやリフトの対応等々様々な対応感謝しています。

♥その他含め、最多23通の「ありがとう」が届きました。



▼近森病院



松竹梅、紅白南天、枝垂れ柳。この時期しか手に入らない、これらの花材で作る特別な花がお正月花です。松の枝ぶり、梅の苔色、南天の実り具合、全て同じものは二度とない、正に「一期一会」です。「初めまして」の出会いからどう形にしてゆくか？毎年、生け手の私の悩みであり楽しみでもあります。特別にテーマなどは決めてませんが、本院

近森リハビリテーション病院▼



は格調高く、リハビリテーション病院は華やかに生けることを念頭に置いています。

今年の本院は、竹笹の小枝を半球状に編み込みそれを土台にしました。一本々々はか細く軽い小枝でも、集めてスクラムを組むことで、太く重たい花材を難なく留めることができます。作業しながら、まるでこのコロナ禍の、私達一人一人の有り

お正月花かざり



様に似ていると感じました。

リハビリテーション病院は、五葉松をステージいっぱい配置して、色とりどりの菊で、華やかに弾むように喜びを表現しています。

お陰様で花のお仕事も34年目となりました。変わらず大切にしている事は、贈る方の思いを形にし、受け取る方々が笑顔になるお手伝いできればということです。そしてコロナ禍の今、少しでも多くの方々に笑顔をお届けしたいです。

花水木 浜川典利氏



高知ハビリテーリングセンターから

ローズマリーのサシェ
の
クリスマスプレゼント

2020年12月25日、クリスマスプレゼントに、高知ハビリテーリングセンターよりローズマリーのサシェ（香袋）をいただきました。

使用されているローズマリーは、ハビリテーリングセンターの畑で育てたもので、それを利用者さんがお茶袋に詰め、様々な布で包んだそうです。顔を近づけると素敵な香りがほのかに漂います。

貼られているシールは、京都芸術

大学の学生 中井すずさんがデザインされたとのこと。

思いがけない贈り物に、スタッフ

皆でほっこりしたことでした。

こちらはERをはじめ、現場スタッフに贈られました。



近森オルソリハビリテーション病院

2020年12月2日～

あいさつ運動はじめました！

2020年12月2日（水）より、近森オルソリハビリテーション病院では、隔週であいさつ運動をはじめました。明るいあいさつでスタッフを応援し、同時に、現場に出る前の感染対策チェックを行っています。



▲病院建物内に入る前にマスク装着OK！



▲おはようございます

家庭菜園

ある種苗会社の調査結果では家庭菜園をしている人のうち「外出自粛期間以降に始めた」人は約30%だそうです。コロナの影響で在宅時間が増え、自宅で気軽に楽しめる趣味として家庭菜園を始めるきっかけとなった人も多いのではないのでしょうか。

ちなみに私が家庭菜園を始めたきっかけはコロナとは全く関係なく「うまい里芋を自分で作りたい」というものでした。家庭菜園の本を片手に雑草だらけの庭を整備し畝を作り栽培、収穫した里芋は本当に美味しいと感じました。それからは里芋だけでなく玉ねぎ、サツマイモ、ジャ

私の趣味

近森オルソリハビリテーション病院
薬剤部 薬剤師 千頭 拓馬

ガイモ、トマト、ピーマン、オクラ、ニンジン、ニンニクなどその季節に応じた様々な野菜を栽培しています。最近は畑の手入れや害虫や病気の対策、今後の栽培スケジュールを考えることが休日の日課となっています。家庭菜園の魅力はスーパーなどでは出回らない珍しい野菜を自分で栽培できること、新鮮で安全な野



菜を食べられることです。

家庭菜園は何歳からでも始めることができる趣味で続けるほどに楽しみが増え運動不足にも効果的です。また、高知は温暖な気候であり様々な野菜の栽培に適した土地柄で家庭菜園にうってつけです。少しでも興味のある方は家庭菜園を始めてみてはどうでしょうか？

ちかみ たくま

ニューフェイス

- ①所属②出身地③最終出身校
- ④自己アピールなど



こんどう まゆ ①麻酔科
医師②高知市③愛媛大学
④今年挑戦したいこと：
山登り

近藤 真由

人の動き 敬称略

職員対象 第112回 チカモリ・シネマクラブ



田村雅一先生 おじちゃんの徒然草 その参

随筆第6弾が前作から僅か3カ月で完成しました。映画のラストシーンのようなだ（梶原和歌顧問寄稿「憲法を暮らしの中心に！」）と評された「僕にとっての八月十五日」をはじめ、社会の平穩の尊さを痛感させられる論説。時事評論、文化提言に加えて、脱炭素社会の実現を目指す具体策、賛否議論必至コロナ対策「悪魔の提案」等 65 篇、ご堪能ください。

おめでとう

編集室通信

本誌表題に 75 周年までのカウントダウンが記されていることにお気づきでしょうか？

あと 10 ヶ月で近森会は創立 75 周年を迎えます。“近森会は牧草で温々育てられた羊じゃない。崖をよじ登って必死に雑草を食んで生きてきたからタフになった。”と聞いたことがあります。職員として納得&苦笑。

(にゃ〜ご)

2020年12月の診療数 電子カルテ管理課

近森会グループ	
外来患者数	17,360 人
新入院患者数	1,086 人
退院患者数	1,210 人
近森病院（急性期）	
平均在院日数	11.07 日
地域医療支援病院紹介率	97.79 %
地域医療支援病院逆紹介率	341.34 %
救急車搬入件数	572 件
うち入院件数	347 件
手術件数	517 件
うち手術室実施	327 件
うち全身麻酔件数	237 件

2020年12月の出張件数
◇件数…3件 ◇延べ人数…3名

ひろっば隊の「ご近所お弁当リレー！」

居食倶楽部 旬家 高知県高知市大川筋 1-3-39 土佐建材ビル 1F
[TEL] 088-824-0248

お弁当は 1,000 円 (税別) からご予算に合わせてお受けします。減塩・減糖・アレルギー・好き嫌いに対応できますのでご相談ください。

営業時間 11:00 ~ 14:30 17:00 ~ 22:00 (LO21:00)

※予約であれば時間外も営業 (要相談)

ドライブスルーのテイクアウト (一品から OK・当日予約 OK)

無料配達サービス

- ・税別 3,000 円以上購入から ※ただし近くであれば要相談
- ・配達エリア：高知市と南国市一円・野市・赤岡・いの町枝川周辺
- ・当日予約は配達時間 3 時間前までは対応できますが、原則、前日までのご予約をお願いします。内容など詳しくはお電話にてお問い合わせください



大おり 1,500 円 (税別)



重おり 2,000 円 (税別)



第4回 近森会グループ学術集会

日時：2021年 8月14日(土)AM

場所：管理棟 3 階会議室

テーマ「融通無碍」

一定の考え方にとらわれることなく、どんな事態にもとどこおりなく対応できること

大会長：塚田 暁 (消化器外科部長)

演題募集期間

2021年 2月9日(火)~

4月9日(金)

融通無碍な発想による

各部署の活動など

多数の演題を

お待ちしております。

ぜひ演題投稿を!



保育室「そと」から子どもたちの応援メッセージポスターを頂きました!



ちいさな手と足でいっぱいスタンプ、ありがとう。これからも私たちはみんなの日常を守るため頑張るよ!



施設認定



ご支援ありがとうございます

高知市から保育室「そと」へビニール手袋を頂きました。



各院に今年も「門松」がお目見え



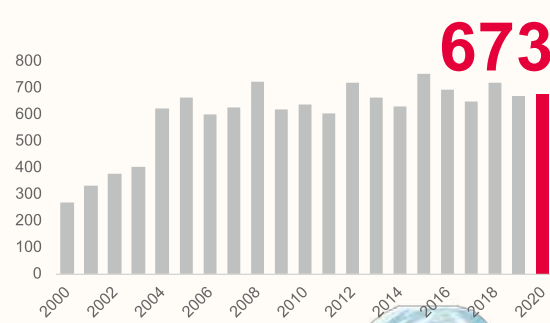
▲こちらは近森オルソ病院の正面玄関

循環器内科の診療実績

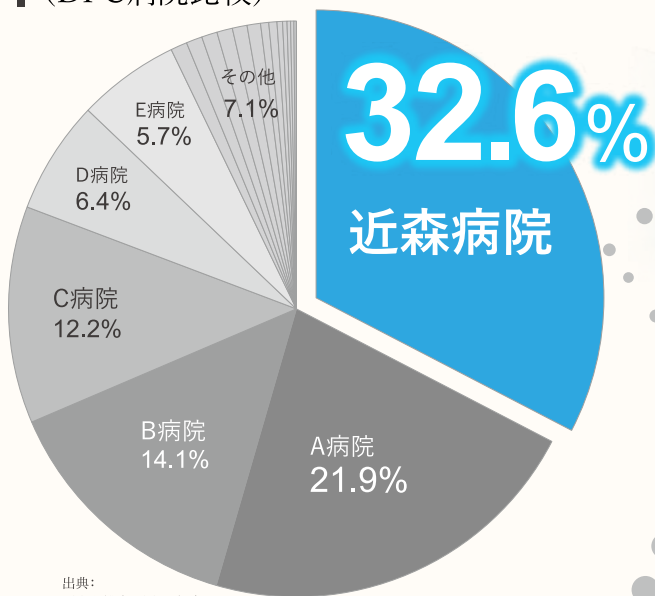
血管内治療 (EVT)



冠動脈カテーテル治療 (PCI)



高知県 循環器疾患占有率 (DPC病院比較)

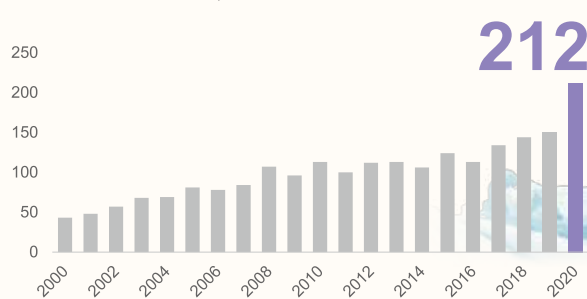


出典: 厚生労働省 平成30年度 DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」の結果報告 資料

近森病院 循環器内科 疾患別症例数 (2019年退院患者) 2,693

①狭心症、慢性虚血性心疾患	1,089	⑫心内膜炎	7
②心不全	548	⑬心筋症	6
③閉塞性動脈疾患	260	⑭破裂性大動脈瘤	5
④頻脈性不整脈	252	⑮静脈・リンパ管疾患	5
⑤急性心筋梗塞	210	⑯血管性高血圧症	3
⑥徐脈性不整脈	153	⑰心筋炎	2
⑦弁膜症	80	⑱急性心膜炎	2
⑧たこつぼ型心筋障害	30	⑲高血圧性疾患	2
⑨肺塞栓症	12	⑳非ホジキンリンパ種	2
⑩非破裂性大動脈瘤	11	㉑肺高血圧性疾患	2
㉒その他の動脈疾患	11	㉒手術・処置等の合併症	1

デバイス治療(ペースメーカー等)

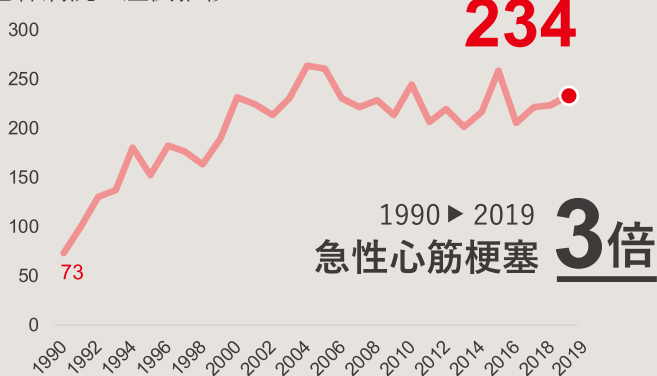


アブレーション治療



急性心筋梗塞の現況

・近森病院の症例推移



・高知県急性心筋梗塞治療センターの治療成績 (2012~2018実績)

	近森病院	A病院	B病院	C病院	D病院	E病院
急性心筋梗塞	1,554	580	187	600	374	45
ST上昇型心筋梗塞	1,044	455	119	466	264	29
冠動脈カテーテル治療	4,156	2,711	1,369	1,741	1,111	237
冠動脈バイパス手術	596	271	201	129	0	0
カテーテル治療専門医	4人	1人		1人		